

国民健康保険と高齢者医療の改善を求める請願書

名古屋市会議長 様

請願趣旨

名古屋市の国民健康保険制度は、市民の願いと運動、市議会と名古屋市の努力で、数多くの減免制度、一般会計からの繰り入れで市民の負担軽減を図り、全国でも誇れる優れた制度となっていました。

しかし、08年度からは、これまで一般会計で充当してきた未納分、葬祭費、出産育児一時金の一部などが保険料に上乗せされ、一人あたりの保険料が政令市で一番高い6800円値上げされました。とりわけ、予定収納率を93%とし、未納分7%の内3%分(約3057円)が保険料に上乗せされました。また、国保の加入者は、業者、高齢者に加え、若者の加入が増え、保険料が払えず、短期保険証(期限付き)や資格証明書(窓口で10割負担)を渡され、医者にかかれず病気を悪化させる方も年々増えています。

私たちは、「だれでも払える保険料にしてほしい」「病気になったら安心して医者にかかれるようにしてほしい」の願いを含め、下記の事項について請願します。

請願事項

- 一、 国民健康保険料を、だれでも払える額に引き下げてください。
- 一、 国民健康保険の資格証明書の発行はやめてください。
- 一、 国民健康保険の減免制度はなくさないでください。
- 一、 後期高齢者医療制度の廃止を国に要望してください。

名 前	住 所

*お名前・ご住所の個人情報は、請願以外には使用いたしません。

取り扱い団体

名古屋の国保と高齢者医療をよくする市民の会

名古屋市北区柳原3-7-8 Tel052-961-1983 FAX052-971-4326